

## 会 議 録

1	会議名称	第4回まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議
2	日 時	平成28年2月13日（土）午後7時00分から
3	場 所	生涯学習センターさくらドーム21 2階 視聴覚室
4	出席委員	笹山委員、高松委員、宇野委員、津田委員、上野委員、宮本委員、北橋委員、西本委員、杖村委員（代理：久志野氏）、坂本委員、谷口委員、山田委員、山加委員、元屋委員、千葉委員、今江委員、昔農委員、守田委員 （欠席：中西委員、戸部委員）
5	事務局	松栄企画振興課長、松浦企画振興課長補佐、南谷企画振興課主任、松本財政課主任、守田企画振興課主任
6	議 題	1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 題 （1）宝達志水町人口ビジョン最終案について （2）宝達志水町まち・ひと・しごと創生総合戦略最終案について 4 その他 5 閉 会
7	議 事	<p>&lt;開会&gt;</p> <p>津田委員 企業誘致を進めるのであれば、町出身者などの伝手を探した方が具体的になるのではないかと。</p> <p>事務局 県人会など、東京や大阪に町出身者が集まるものがあるので、そういったところに働きかけをしたいと考えています。</p> <p>会 長 企業版ふるさと納税が注目を集めているが、そのような伝手で町の理解者を取り組むのも一つのやり方ではないかと。</p> <p>津田委員 私は七尾にも関わりがあり、関東では「関東七尾の会」がある。そこに市長が毎年参加して、町のPRをしており、ふるさとに対する植え付けを七尾市は真剣にやっている。やっぱり町長がPRして宝達志水町について理解してもらうというやり方をしていくと何人かは帰って来るのではないかと。</p> <p>事務局 今は町からの働きかけも曖昧なので、今後は町から働きかけたいと思います。</p> <p>会 長 ふるさと納税の昨年度実績は。</p> <p>事務局 昨年度は概ね20件程度。今年度は12月より米などの特産品をお返しする</p>

	<p>取り組みを開始したことにより、12月だけで54件となっています。</p>
会 長	<p>金額よりも宝達志水町に何らかの形で関わったということで頭に残るという面で、次のチャンスが生まれてくる可能性がある。</p>
笹山委員	<p>基本目標2の「宝のなぎさ交流促進事業」について、例えばどんな方法、考え方があるのか。</p>
事 務 局	<p>今浜海岸が能登半島の入口にあるということで、能登半島へ流れ込んで行こうとする観光客をそこで呼び止めたいと考えており、方法について検討しています。</p>
笹山委員	<p>なぎさドライブウェイは能登の入口なので、今浜インターも近いので、なぎさドライブウェイからPR出来るようにと思う。</p>
上野委員	<p>基本目標4の「地域行事サポート事業」について、宝達高校では、生徒が通学路や駅などのボランティア活用を行っているため、そういった活動が町の事業に貢献出来ればと思う。</p>
北橋委員	<p>基本目標3の「宝たち検定チャレンジ事業」について、子供達の学力向上に向けて色々な検定にチャレンジすることが出来るため大変ありがたいと思う。</p>
西本委員	<p>実行にあたって、宝達志水町の特色を出して、周りの人達を引き付けるかということが、これから大事になってくると思う。</p> <p>なぎさドライブウェイは、砂浜が狭くなり、年間で走れない日が増えていると思う。本格的に観光に取り組むということであれば、走れる日を増やせるような取り組みが必要ではないか。</p>
事 務 局	<p>のと里山海道沿いでの自転車というものに県としても力を入れるということで、そういったことに関連し、海岸が駄目でもその付近を観光出来るような取り組みを考えていきたいと思います。</p> <p>砂浜の保全については、県や関係市町と連携して保全に取り組みたいと考えています。</p>
坂本委員	<p>県内の各市町では、大学と連携を取っているところもある。大学生は卒業後、即戦力の人材として定住される方もいると聞いているが、そういったことの検討はないか。</p>
事 務 局	<p>従前より明治大学の学生と交流を図っており、学生から様々なご意見をいただいております。その縁で、学生が訪ねて来るということもあり、都会と田舎の交流を活かした取り組みというものに取り組んでいきたいと思います。</p>

<p>会 長</p>	<p>金沢大学でCOCプラスというものに取り組んでいる。          学生の就職時に県内に定着するということの仕組みづくりをしている。          これまでの大学は、石川県のことを教えていなかったため、まずは石川県、能登、宝達志水町のことを知ってもらう仕組みを作りたいと考えている。</p>
<p>山田委員</p>	<p>直接関係は無いかもしれないが、保育所と小学校の統廃合などの話が突然出て来るようなことがあると不信感が募る。町外だけでなく町内へのPRも足りない。          また、こういった会議の際には、町内在住の若者の意見を取り入れたらどうかと思う。</p>
<p>事務局</p>	<p>今後、30歳前後の方に集まっていただき色々な意見をいただく機会を設けたいと考えています。</p>
<p>山加委員</p>	<p>オムライスの取り組みに関わってきたが、現在残っている飲食店等は一生懸命、盛り上げてやってきているところでもあるので、そういったところと連携を取って欲しい。</p>
<p>今江委員</p>	<p>企画の段階で役場だけで考えるのではなく、色々な方を巻き込んでやっていった方が話は進むのではないかと思う。          また、何をやるにも住民理解が必要だと思うので、住民と顔を合わせる機会を増やしていただけるといいと思う。</p>
<p>昔農委員</p>	<p>私自身が子育て世代で、周りにも結婚していない友達や兄弟もいるが、そういった人達が町に残りたいと思う取り組みを是非お願いしたい。          また、今いる子供達がこの町を好きになってくれるような取り組みもお願いしたい。</p>
<p>守田委員</p>	<p>出身地を聞かれて「宝達志水町」と答えても知らない人が多い。          自分はYOSAKOIソーラン日本海に入っているが、毎年10月の本祭には、金沢や珠洲、加賀など、色々な地域から会場に集まるので、そういった県内外から人が集まるイベントや企画でもっとPRして欲しい。</p>
<p>千葉委員</p>	<p>私自身2人の子供がいるが、この取り組みを見ただけで、もう1人生みたいと思わない。総合戦略を作るにあたって話し合いやアンケートもあったが、反映されていることが少ないと思った。          結婚出来ない理由に「出会いの場が無い」というのが1位だったかと思うが、何か出会いの場につながる事業があれば良かったと思う。          数日前の新聞に突然、保育所や小学校の統廃合の話が出ていたが、私達、子育て世代にしてみれば不安ばかりなので、子育てしやすい環境というところを検討してもらいたい。</p>

	<p>戦略的に町の魅力をPRするという事は大切だと思うが、具体的にはどういったことを行うのか。</p>
事務局	<p>町の魅力を再度、客観的に調査し、今後の観光振興にどう展開していくかなどを検証する取り組みを考えています。</p>
千葉委員	<p>この町のすごく良いところは、かほく市よりも早く取り組んだ子供の医療費が窓口負担ゼロであること、保育料が2人目無料であること。これは子育てをする側からすれば大変ありがたいが、このような良いところを町民自体が知らないということが多い。もっと町内外にPRすることが必要だと思う。</p>
元屋委員	<p>自然栽培に関して、JAはくいと羽咋市が連携して、外から新規就農者を呼び込もうとする取り組みが目につく。</p> <p>農林水産省でも新規就農者を増やす事業に取り組んでおり、宝達志水町としても、そういった点を是非強化して欲しい。</p>
谷口委員	<p>町にアパートが1軒しかないが、4世帯入ったら終わりなので、こちらで住まいをする若者に大変不便だと思っていた。羽咋の家賃も高く、この町にアパートが出来ればと切実に思っている。</p> <p>ほっぴーさんカードへ出産祝い金をポイント付与するという項目は大変ありがたい話だと思う。基本目標4の河川愛護、道路愛護のボランティアをはじめ、クリーンビーチ等についても、ほっぴーさんカードを使って欲しい。</p>
事務局	<p>河川愛護等、町のイベント等に参加された方に対して、行政ポイントを提供させていただくという事を考えており、イベントに対する参加率向上や商業の発展ということで、行政ポイントについて検討しています。</p>
会長	<p>なぜ宝達志水町に民間アパートが出来ないのかという分析はしたことがあるか。</p>
事務局	<p>農業地帯ということで、農地転用等に非常にハードルが高いのではないかと考えています。</p>
久志野氏 (杖村委員代理)	<p>企業誘致を石川県と連携して取り組んでいるが、石川県内に来たいという企業も、能登地区になると人材が集まりにくいというところが一番ネックになっていることから、5年間で3件の企業誘致というのは厳しい。</p>
会長	<p>内灘町が空き家の提供を活用したベンチャー企業の誘致に取り組んでいるので、宝達志水町でもそういった面の検討をしてみてもいいのでは。</p>
宮本委員	<p>地方交付税が1億5千万円ほど減るところで、助成金を出すというこ</p>

	<p>とは、非常に厳しい状況ではないかと思うが、色々とやりくりをしていってもらえればと思う。</p> <p>ふるさと納税についても、お礼の品として米が人気ということだが、例えば1回限りではなく、定期購入的な形などが出来ると、ふるさと納税も増えて来るのではないか。</p> <p>石川県の指針としてルビーロマンの商品化率を上げるということが宝達志水町に一番関係してくるところなので、町としても一緒に乗っていけば良いと思う。</p>
事務局	<p>ふるさと納税について、町としては、PR や情報発信等、JA はくいや商工会等と連携を取りながら進めていきたいと思えます。</p>
津田委員	<p>町としてどこまで具体的なことを考えていたかということ、まだ全然ないような状況。PR をするといっても具体的にはどのようなPR をするのか。</p> <p>ホームページなどを考えていると思うが、ホームページを見る人はあまりいないので、SNS を使うのが一番手っ取り早く、お金がかからない。Youtube で動画配信するという方法もあり、それならば広告収入を生む可能性もあり、そういった発想を持っても良いと思う。</p> <p>また、子供の教育について、地域とのつながりの教育を実施した方が良いと思う。農業や歴史など、この町のことを知ってもらうことをすると、将来、子供達は町に戻ってくるような気がする。</p>
高松委員	<p>残念なのは、どんなことでもいいから提案して欲しいと言われたことに対し、ペーパーで提出したが、その意図を聞いて欲しかった。</p> <p>のと里山海道のインターチェンジを「宝達志水入口インター」、「宝達志水中央インター」、「オムライスの郷パーク」などといったネーミングをなんとかした方が良いと提案したが挙がっていない。</p> <p>基本目標3の「宝の縁むすび事業」について、縁結びistは宝達志水町に何人いるのか。私もこういったところに興味があるが、縁結びistは、たくさんいた方が良いと思う。</p>
事務局	<p>たくさんのご提案をいただきましたが、全てを総合戦略に網羅するということは困難でしたので、本当に申し訳ないと思いつながら絞らせていただいています。</p> <p>縁結びistは、町内に3名おられると聞いておりますが、もっと増えていけば良いと思っています。</p>
会長	<p>農産物のブランド化について、ルビーロマンや自然栽培の米など既にあるものをどうやってPR していくかが問われている。金沢などではイチジクが人気なので、既に有名になっているものをブランド化していく方策を検討してみてもどうか。</p>

	<p>また「起業・創業バックアップ事業」について、これは金融機関とは具体的な話は進めているのか。</p>
事務局	<p>来年度、創業支援計画を策定するにあたり、金融機関、商工会等、関係団体に働き掛けていきたいと考えています。</p>
会長	<p>企業版ふるさと納税に関して、納税するだけでなく、企業進出を含めた魅力ある制度になると思っているので、そういったところに先取りして取り組んで欲しい。</p> <p>「宝たちビジネスアカデミー事業」について、非常に魅力的な取組だが、ここに金融機関も加わるとリアリティが出て良いと思うので、そういった工夫もいかがか。</p> <p>「ベンチャーサークル支援事業」について、暗に土地活用というふうになってくると入ってくる方も重いので、「空き家」や「空き工場」など、土地活用だけではない方法を検討してはどうか。</p> <p>「民間賃貸住宅建設補助事業」について、羽咋の家賃が高いということであれば、非常にチャンスだと思う。家賃はいくら、利回りはいくらといったことを設定できれば、町出身者による可能性もあると思うので、具体的なプランが示されると良いと思う。</p> <p>「宝の住まいる応援事業」について、移住者向けの施策ということで、もう少しクリアに打ち出してはいかがか。</p> <p>「若者通勤サポート事業」について、対象地域については金沢市以南となっているが、北では駄目なのか。</p>
事務局	<p>議論してきましたが、町内からの通勤者のほとんどが金沢市以南ということで、こういった形にしています。</p>
会長	<p>「四季の宝達PR事業」について、宝達山の活用方法があまり具体的に見えていないような気がする。今、奥能登でイスラエルの観光客が増えていて、京都、金沢、能登、黒部、東京という4泊5日のルートで奥能登の能登町には250人くらいイスラエルの方が訪れている。それならば例えば「モーゼの墓」などが一つのスポットになってくる。そういったトレンドを上手く取り込んで、観光的な要素も含めて実施してはいかがか。</p> <p>縁結びist に関して、既にいらっしゃるということなので、人が要するというよりも場の設定が無いと縁結びist 達の活躍の場が無いので、セットで考えなければいけない。</p> <p>「地域行事サポート事業」について、例えば川下の人が、川下にきれいな水が流れてくるために川上の上流の方へ行っ、例えばコナラとかクヌギとかの植林活動をするなど、具体的な事業が良いと思う。</p> <p>「空き家・空き土地バンク事業」について、これは是非ともベンチャー企業を誘致出来るよう整理してもらいたい。</p>

こうして皆さんからの貴重な意見もあるので、是非ともそのうち半分くらいは実行に持って行っていただきたい。

<閉会>

8 資 料

資料1 宝達志水町人口ビジョン、まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

資料2 宝達志水町人口ビジョン（最終案）

資料3 宝達志水町まち・ひと・しごと創生総合戦略（最終案）

参 考 第3回まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議からの変更点について